

船舶事故等調査報告書

平成26年6月26日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2013広第229号
事故等種類	漁具損傷
発生日時	平成25年6月12日 19時05分ごろ
発生場所	愛媛県松山市安居島西南西方沖 安居島灯台から真方位250° 3.5海里（M）付近 （概位 北緯34° 03.0′ 東経132° 38.7′）
事故等調査の経過	平成25年12月24日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 砂利採取運搬船 第八雄洋丸、499トン 130946、富士野海運株式会社 B 漁船 住吉丸、4.8トン HS3-37741（漁船登録番号）、個人所有
乗組員等に関する情報	A 船長A、五級海技士（航海） 乗組員A、なし B 船長B、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定
死傷者等	なし
損傷	A なし B 漁網に破損
事故等の経過	A船は、船長A及び乗組員Aほか1人が乗り組み、スラグ約500tを積載し、船首約2.0m、船尾約3.8mの喫水により、安居島北方付近を南西進中、船橋当直中の乗組員Aが前方に操業中の漁船を認めた。 乗組員Aは、漁船の動静に注意しながら、前方に認めた旗と旗の間はさわら流し網（以下「本件流し網」という。）が沈んでいるので、その間を通過できるものと思い、旗と旗との間を航行したが、旗の動きに変化がなく、漁船からの合図もなかったため、続航した。 船長Aは、平成25年6月13日、海上保安部から、A船が本件流し網を切断したことについて、漁協から通報があったとの連絡を受けた。 B船は、船長Bが1人で乗り組み、安居島の西南西方沖において、約20隻のさわら流し網漁船と共に周囲に約1kmの間隔を取り、合図と共に本件流し網の一端を投網して網を延ばしながら北に向かい、網の間である白旗を投下する頃、A船が本件流し網に接近したので、手を振って合図をしたものの、12日19時05分ごろ、安居島灯台から真方位250° 3.5M付近において、A船が本件流し網に接触

	<p>した。</p> <p>船長Bは、A船に追い付くことができず、A船の船名を確認して海上保安部に通報した。</p>
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 南西、風力 2、視界 良好</p> <p>海象：海上 平穏、潮汐 上げ潮の初期</p> <p>日没時刻：19時20分</p>
その他の事項	<p>本件流し網は、長さが約1km、幅約25mの刺し網であり、海面下約8～10mに潮の流れに対してほぼ直角に設置され、網の一端に付けた網を吊ったブイには海面上の高さ約1mの所に赤旗及び赤灯を付け、他端には緑旗及び緑灯を付けており、また、中央には白旗及び白灯を付けた標識を付け、標識の間には網を吊るための浮きが約10m間隔で取り付けられていた。</p> <p>本件流し網は、投網作業に約30分掛かり、網を投網してから網が海面下約8mに沈むまでに約20～30分掛かるが、網が完全に沈めば、喫水の浅い船は通航が可能であった。</p> <p>船長Bは、本件流し網を投網中、船首に橙色の流し網協議会の旗及び黄色の回転灯を表示していた。</p>
<b>分析</b> 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>A あり、B なし</p> <p>A なし、B なし</p> <p>A なし、B なし</p> <p>A船は、安居島西南西方沖を南西進中、乗組員Aが、旗と旗の間に本件流し網が沈んでいるので、その間を通過できるものと思い込み、本件流し網の上を航行したことから、本件流し網を損傷したものと考えられる。</p> <p>B船は、安居島西南西方沖において、北に向けて本件流し網を投網中、船首部に流し網協議会の旗を掲げ、黄色の回転灯を表示していたが、A船が、本件流し網に接近したので、手を振って合図を行ったものの、本件流し網に接触したものと考えられる。</p>
<b>原因</b>	<p>本事故は、安居島西南西方沖において、A船が南西進中、B船が本件流し網を投網中、乗組員Aが、旗と旗の間に本件流し網が沈んでいるので、その間を通過できるものと思い込み、A船が本件流し網の上を航行したため、発生したものと考えられる。</p>
<b>参考</b>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・船長は、瀬戸内海には、海域により各種の漁具が敷設されているので、漁具敷設図等を事前に調査して乗組員に周知徹底すること。</li> <li>・さわら流し網は、投網して約20～30分は所定の水面下まで沈まないで、注意すること。</li> </ul>